

高山西ロータリークラブ 創立1966年1月15日

例会報告 Rotary



奉仕しよう
みんなの人生を
豊かにするために

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
大垣共立銀行高山支店 4F
- 会長 鴻野 幸泰
- 幹事 向井 規規
- 会報委員長 田邊 淳

第2669回例会 令和4年6月10日
クラブアッセンブリー

<会長の時間>

本日の会長の時間は、先日国の重要文化財にられました料亭洲ざきと料亭で働く職人についてお話をします。

日本の食事史のなかで料亭が登場するのは、1650年ころで政治家、官僚、旦那衆の饗宴の場所として発展してきました。料亭洲ざきは、200年以上も老舗を守り育ててきた事が重要文化財の指定につながったと思いますし、それがいかに難しく努力がいることか。日本料理の高い水準は、洲ざきのような一流の料亭によって支えられ創造されていると思います。

その料亭で料理を提供するのが板前（職人）です。職人になるには、初め追い回し（洗い場）雑用係いわゆる丁稚奉公でのスタート。次に盛り付け係で煮物、焼き物、揚げ物、刺身などの盛り付け。油場は、天ぷらなどの揚げ物すべて。焼き場は焼き物のすべてを担当。脇板は向板の補佐をし、脇鍋は煮方の補佐をします。向板は、魚をおろしたり刺身の木取をし、煮方は煮物のすべてと吸い物、蒸し物を担当します。立板は、献立を作成し、煮方の味付けをチェックしたり刺身を作ったりして料理の総点検もします。そして料理長（真）は、材料の仕入れから始まって料理ができて客の前に運ばれるまでのすべてをチェックします。このような組織で板前（職人）達が料亭を支えています。



<受贈誌>

岐阜県環境生活部人権施策推進課長(人権だより No89)、中部盲導犬協会 (New Harness26)

<出席報告>

出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
29名	-	29名	34名	85.29%

<本日のプログラム> クラブアッセンブリー

S. A. A 斎藤 章

S.A.A から報告させていただきます。

基本方針として、コロナ禍における例会やその他の会合でコロナ感染防止に気を付け、会が秩序正しく楽しい雰囲気運営出来る様に努めるとあげさせていただきます。休会も多く十分ではありませんが何とかうまく運営出来たと思います。

担当例会が1回あり、8月20日に高山市福祉協議会会長の窪田哲様をお呼びして卓話を頂きました。6月28日に新会長となられました。以前より、当ロータリークラブといろいろな関わりがあり一緒に活動させて頂いて折ります。当会から車椅子を寄贈したり、ポリオ募金活動など多岐にわたります。新しい絆を築きたくお呼びしました。

当初、7人のメンバー構成で始まりましたが、欠席者も多くまた休会者いたためにとりわけ下半期は4人体制がほとんどあり、1人の欠席でも困難を伴いました。コロナが少し落ち着いたことより、テーブルの消毒作業を割愛させて頂いて少し楽になりました。この一年間、なんとか維持できたことに感謝致します。



<幹事報告>

◎2022-2023 年度ガバナー、地区ロータリー財団部門委員長より

- ・第1回ロータリー財団研修セミナー 参加出席要請のご案内

日時 7月23日(土)
12:00開会 16:30閉会
場所 岐阜グランドホテル
出席要請 2022-2023年度会長、ロータリー財団委員長



◎ガバナー、地区大会実行委員長より

- ・2021-22年度「映像地区大会」USBお届けのご案内

◎一般社団法人岐阜県手をつなぐ育成会 理事長より

- ・第64回岐阜県手をつなぐ育成会総会および飛騨大会のご案内
日時 7月3日(日) 10:00~14:30
会場 高山市民文化会館 ※表彰者用受付へお越し下さい

◎高山市青少年育成市民会議より

- ・令和4年度高山市青少年育成市民会議 副会長就任決定の報告

<例会変更>

高山中央 … 6月20日(月)は、最終慰労例会のため、
18:30~ ひだホテルプラザに変更
6月27日(月)は、定款により 休会、
可児 … 7月7日(木)は、定款により休会
7月14日(木)は、定例総会&懇親会のため
18:30~ おりべ亭に変更



クラブ管理運営部門長 下屋 勝比古

クラブをスムーズに運営するために他人任せではなく会員すべてで協力しクラブに奉仕する部門である。それぞれが担当の係について責任をもって、クラブがスムーズかつ快適な例会になるように心がけました。具体的には役割をあらかじめ指定して、委員長より周知していただきました。コロナ禍で変更などありましたが「うっかりわすれた」が少なかったように思います。次年度も引き続き当番表を活用してスムーズな運営が行われることを願っています。

例会報告

会報・雑誌・広報委員長 田邊 淳

副委員長の内田さんとともに1年間以下を基本方針として活動しました。HPやFaceBookへのクラブ活動を定期的に掲載し、クラブのHPやFBを地域の方に閲覧いただける環境を作る。注目の雑誌記事を紹介し、クラブ内の情報共有と活性化を計る。

具体的な活動としては

- ・観光カードの名刺を作成し皆さんへお渡ししました。
- ・12月の担当例会において、ヒッツFMの宮ノ下様から「心に残るスピーチ」講話を頂きました。

最後ですが、皆さんにお渡しした「観光カード名刺」を有効活用いただき、高山のPR及びクラブHPのPRを今後積極的に行ってください。



親睦活動委員長 杉山和宏

前年度、コロナのおかげでほとんど活動できませんでしたので、卒業させてもらえず留年となりました親睦活動委員長2年目の杉山です。

留年の甲斐あって、今年は計画していた例会をすべて実施することができました。

1つ目は、12月24日に花水木さんで開催しました「クリスマス例会」です。伊藤松寿さんの在籍45周年ということで、盛大に開催することができました。

2つ目は、1月9日に高山グリーンホテルさんで開催しました「新年家族例会」です。森安さんの弾き語り、雅楽の演奏、上の助空五郎さんのボードピアノと楽しんでいただきました。

3つ目は、5月22日に新穂高ロープウェイ、山のホテルさんで開催しました「新緑家族例会」です。ソムリエの野尻さんのセレクトで美味しいワインと料理を存分にいただいて盛り上がりました。

いずれの例会も多くの会員の皆様にご参加いただいたおかげで、盛大に楽しい例会となりました。晴れて委員長卒業できそうです。誠にありがとうございました。



出席・プログラム委員長 遠藤 隆浩

補正出席率がなくなり、またコロナ禍ということもあって、100パーセント出席が現在出にくい状況にあります。最近ゲームを使っている例会を試していただいているが例会の在り方も今一度再考する時期なのかもしれません。ただ月に何回か実際に顔をあわせるというのも大事な事のように思います。

担当例会では狭土さんと内田さんにロータリーに対する思いを語っていただきました。

一年間、当番をやっていた皆様お疲れ様でした。また会員の皆様ありがとうございました。



会員増強部門長 阪下 六代

1. 会員増強委員会

- ① 担当例会 11/19 東京紀尾井町RCと繋いでのオンライン卓話
- ② 入会候補者の例会参加 12/10…2名、12/17…1名。この3方について、その後のフォロー等進んでいない状況であり、次期の入会へと繋げられるよう対応を願いたい

2. 職業分類・選考委員会

- ① 担当例会 4/8 高山公共職業安定所 所長 卓話
- ② 入会候補者 推薦状についての資格条件確認

1名⇒幹事通告へ

3. ロータリー情報委員会

- ① 担当例会 ⇒ プログラム変更により取り止め
- ② 新会員オリエンテーション 12/6 新会員4名参加



会員増強委員長 井口 大輔

会員増強を唯一の課題としてスタートしましたが、2019年から続く新型コロナウイルス蔓延によりヒトとの交流が制限されたこともあって、1人の推薦に留まりました。紹介・勧誘して頂いたメンバーには大変申し訳ない結果となってしまいました。会員増強は会の存続に関わる最重要課題であり、コロナ禍でより成果を上げるためには来期以降もメンバー全員で継続して取り組む必要があります。次年度は違う委員会に所属となりますが、今年度何もできなかった分協力していきたいです。



職業分類・選考委員長 平 義孝

職業分類・選考委員会の仕事は、入会候補者の方が推薦されてから始まります。今年度もコロナ禍もあり、なかなか積極的な増強活動にまでは至らなかった様で委員会としては開店休業でしたが、年度後半に担当例会、そして年度末になってようやく理事会に候補者の方の名前を挙げる事が出来ました。次年度以降はより活発な活動が出来ることを願っております。



ロータリー情報委員長 米澤久二

情報委員会の活動は2本柱でして①新会員オリエンテーションと②クラブ全会員向けのRC理念等の学習会を開催しロータリアンとしての意識の高揚をはかる、です。

①新会員オリエンテーションですが、前年度はコロナのため開催することができませんでしたので、2年分の開催となりました。12月6日グリーンホテルで実施し井口さん、野尻さん、中島さん、堀さんに参加いただきました。真剣にオリエンテーションをうけていただくとともに、たくさんのワインを飲み楽しい時間を過ごすことができました。今後の活躍を期待します。

②もう一つの柱であります、全会員によるRC理念等の学習会は残念ながらコロナ下での休会ということで開催できませんでした。



例会報告

社会奉仕委員長 田中 晶洋

基本方針：「ロータリーらしい社会奉仕活動を行い、地域社会へ貢献する。」です。

計画としては、目玉がソフトミニバレー大会第75回大会への協賛だったのですが、コロナ禍で参加チームが集まらず昨年8月1日に予定していたソフトミニバレーは冬に延期となりましたが、コロナ禍がおさまらず中止となりました。

広報委員会との共同事業で、高山市の観光事業をPRするQRコード付きの名刺を作成いたしました。特に他県の方と名刺交換をされた方の意見を聞きまして非常に好評で、観光都市高山のPRに一躍買っていると思われます。週末などは古い町並みのあたりも県外からの観光客で溢れておりますので、ロータリーのQRコード付き名刺の効果かなと思っています。

5月13日の担当例会では、県議会議員の川上哲也氏にお越しいただいて、自身の主宰するボランティア団体(NPO法人Vネット)の活動内容について卓話をいただきました。私自身災害ボランティアには参加したことが無いので、災害ボランティアの現場の生々しい話を聞くことが出来、今後はボランティアへ参加や寄付等自分に出来ることで社会奉仕に心を向けていきたいなと感じました。

理念としてロータリーらしい社会奉仕活動とあげましたが、改めて自分に問いかけると簡単には答えが出ないなと感じました。



青少年奉仕委員長 長瀬 達三

代理 副委員長 挾土 貞吉

来週発表という予定で委員長から原稿を預かっていましたが、長瀬委員長がズーム参加されている本日の方が良いと思います。繰り上げで報告させていただきます。

当委員会の基本方針は、

- ① 義務教育課程における皆出席を達成した生徒への表彰や青少年の文化・芸術・スポーツ活動への協賛を通して未来を担う青少年を支援する
- ② 「キャリア教育を考える会」の出前講座に参画し、青少年が自分の将来について具体的に考える機会を作る ことです。

活動内容については、

1. 高山あすなろ会・小中学校木工コンクールへの協賛を8月31日に20,000円の振込により実施いたしました。
2. 11月5日に「キャリア教育を考える会」の出前講座を松倉中学校にて実施し、講師として13名のメンバーに参加いただきました。また、委員長長瀬がコロナ後の療養で休会中であったため、向井幹事に当日の段取りや撮影等をお手伝いいただき、無事に終えることができました。基本方針にある「自分の将来について具体的に考える機会を作る」ことができたのではないかと思います。

個人的に捕捉しますと、出前講座に参加した生徒さんから講師役を務めた会員へお礼状を頂いています。これを読むと自分自身大変勉強になるのはもちろんですが、出前講座に参加しなかった会員皆さんにも読んで頂いて、意義等共有する事も重要なのではないかと考えます。

3. 高山市スポーツ少年団への協賛を、12月12日に下屋副会長臨席の下、飛騨高山ビックアリーナにて贈呈して参りました。
4. 義務教育課程9ヶ年皆出席表彰については、従来は校長会に出向いて趣旨説明のお届けしておりましたが、蔓延防止措置の発出により出向くことができずに事務局より送付しました。



ただし、東山中学校のみ、保木校長先生は校長会の会長でもあり、会報のネタも必要でしたので、3月4日に事務局と同行して記念品と賞状を手渡し、記念撮影して参りました。

5. 3月4日は当委員会の担当例会で、保木校長先生にゲストスピーチを依頼しておりましたが、蔓延防止措置により例会中止となり、実施できませんでした。



<ニコニコボックス>

● 鴻野 幸泰さん、大村 貴之さん

本日はクラブアッセンブリーです。部門長・委員長の皆様、一年間の活動報告をよろしくお祈りします。

● 古橋 直彦さん

今年度の例会も残すところあと2回。「ニコニコ投函回数ランキング」のV字回復は無理なので「総計金額ランキング」のアップを図るべくニコニコへ。

● 下屋 勝比古さん

7月2日より飛騨高山ブラックブルズのシーズンが始まります。今年は有力新人3名が加入し、エキサイティングなゲームになるでしょう。高山は7月10日ビックアリーナです。チケット購入は沢山ありますので私まで！

● 井口 大輔さん

昨年弊社にて発行させていただいた私募債の一部を高山高校へプロジェクター等一式として寄付させていただきました。コロナ禍により教育のやり方も変化していく中で役立ててもらえればいいと思います。新聞にも載りましたが、写真を見た瞬間「やっぱ太ったな〜ダイエットしよう！」と決意だけしました。4月で半世紀、親父の55歳を超えられるよう身体を労わっていきたくです。

● 平 義孝さん、斎藤 章さん、米澤 久二さん、遠藤 隆浩さん、

垣内 秀文さん、塚本 直人さん、田邊 淳さん、松田 康弘さん、
中島 一成さん、堀 幸一郎さん

6月12日飛騨高山ウルトラマラソンが3年振りに開催されます。政府も訪日外国人の観光受入再開を発表しました。いよいよ飛騨高山も元気になります。